

# 神戈陵を渡る風3

令和5年度 川辺高校 校長通信 第103号(通算)

令和5年5月19日(金)発行

5月まもなく下旬。中間考査が終わり、高校総体も始まります。三年生にとっては、これまでの日々鍛錬の成果が問われる試合です。悔いなどやり残したことが無いように一生懸命プレーしましょう。また、文化祭まで一ヶ月もありません。5月の爽やかな季節に2つのことを同時に準備することは、大変でしょうが、工夫、改善を繰り返し、達成感を得られるようにみんなで力を合わせましょう。



## サツキとツツジ

今日、5月19日の誕生花は「サツキ」だそうです。他にも「ブラシノキ」もあるそうですが、この時期、サツキとよく似たツツジも咲いています。2つの違いを考察してみましょう。

### 【見た目の違い】

#### ①おしべの数

ツツジは5本以上に対し、サツキは5本。

正直、5本以上と5本しかないの差は微妙な感じがします。

#### ②花の咲き方

ツツジは一斉に咲くのに対し、サツキはパラパラと咲きます。

これも、ずっと観察していると分かりますが、沢山咲いている時期に一見ただけでは区別できそうにありません。

#### ③葉っぱの違い

ツツジは大きさが4~5センチに対し、サツキは2~2.5センチと倍近く大きさが異なります。

こちらは、なんとか区別できそうです。また、葉の表面に柔らかい毛があり柔らかめなのがツツジで、表面がツヤツヤしていてやや硬めなのがサツキだそうです。

#### ④開花時期

ツツジが4月中旬から5月中旬に対し、サツキは5月下旬から6月中旬と約一ヶ月ほど違いがあるそうです。

鹿児島では、あまり差が感じにくい気がします。

#### ⑤花の大きさ

ツツジは大ぶりで豪華な感じの花であるのに対し、サツキは小ぶりで愛らしい花です。

#### ⑥葉の出るタイミング

ツツジは「花→新葉」の順で花が咲いてから新しい葉が出るのに対し、サツキは「新葉→花」と全く逆の順で、新しい葉が出てから花が

咲きます。

### 【サツキ】



茶室前の築山に咲いていました。

### 【ツツジ】

ロータリーの校訓碑の近くに咲いていました。



### 【おまけ】

シャリンバイ  
(車輪梅)

奄美ではテーチ木とい  
い。大島紬の  
染料として用  
いられる。

# 北 斗 七 星

曆生活というWebページの記事のなかから抜粋して紹介しています。



夜空を見上げると、宙高いところで北斗七星が見つかります。大きな柄杓の形に7つの星が並んでいる様子が特徴的です。

北斗七星は星座ではなく、おおぐま座の一部の星の並びです。おおぐま座のしっぽの位置にあるため、「おおぐまのしっぽ」と呼ぶ覚え方もあり、柄杓の端から順番に一文字ずつ当てはめると、ちょうど星の数と一致します。

“あれ？北斗七星の星は7つでは？”と思うかもしれません。実は、小さい「つ」は、北斗七星にある二重星の小さい方の星を表していて、肉眼では分かりにくい8つ目の星もきちんと含めた覚え方になっています。



おおぐまのしっぽ

北斗七星は、日本各地で様々な名前と呼ばれていた記録が残っています。「ナナツボシ」「ヒシャクボシ」といった形や星の数をシンプルに表した名前や、舵に見立てて「カジボシ」、サイコロの3と4の目をモチーフにした「シソウ(四三)ノボシ」など道具や占術に関するものまであります。それだけ私たち日本人にとって、暮らしに結び付いた星の並びだったのでしょ。世界各地に目を向けても北斗七星にまつわる話が残されています。調べてみると面白そうですね。

## 【校長の雑話】

北斗七星と聞いて、まず頭に浮かぶのは、南斗六星もあるよね。ということ、漫画『北斗の拳』の主人公のケンシロウです。胸にある7つの傷跡が北斗七星と同じヒシャクの形と言うことです。

次に連想するのは、北辰という言葉です。これは、北極星を指す言葉ですが、私が大学生時代の思い出とつながります。

鹿児島大学には、大学の前身校の一つである旧制第七高等学校造士館があり、大正4年に制作された寮歌「北辰斜に」が歌い継がれています。ちなみに、旧制七高の初代館長(今で言う学長)は、川辺高校の前身である鹿児島第四中学校の校長でもあった岩崎行親先生です。私たちは、機会あるごとにこの「北辰斜に」を歌ったものです。青春の思い出で、若き日の熱い思いをたぎらせ、夢を膨らませてくれたわが心の応援歌です。



黎明館には七高を記念する碑があります。

